

平成 29 年 11 月 23 日

白保リゾートホテル問題連絡協議会 御中
会長 新里 昌央 殿
渉外担当 柳田 裕行 殿

東京都渋谷区神宮前 1-19-19

UDS 株式会社

代表取締役 中川 敬文



公開質問状に関する回答書

1. (仮称) 石垣島白保ホテルプロジェクトにおける弊社の関わり方について

弊社は、(仮称) 石垣島白保ホテルプロジェクト (以下「本開発計画」という。) に関し、平成 28 年 2 月頃より株式会社石垣島白保ホテル&リゾート様及び株式会社日建ハウジング様 (以下「事業者」という。) と事業性及び実現可能性について検討を行ってまいりました。そのため、平成 28 年 8 月 23 日に開催された白保公民館での意見交換会、平成 29 年 4 月 12 日に開催されたしらほサンゴ村での意見交換会に参加いたしました。

しかしながら、弊社としては本開発計画に対する地元住民の皆様の不安を勘案した結果、平成 29 年 4 月 12 日付けで事業者に対し、本開発計画の検討及び事業参画に関し、正式に撤退する旨を通達し了承を得ました。

弊社としては、本開発計画に関して弊社が継続して関わっているかのような誤認が生じていることについて、事業者に対して強く抗議するとともに、地元住民の皆様に正しい説明が行われることを要望しました。

2. 質疑事項への回答

<質疑 1 >

白保公民館における地元住民説明会では、公民館が事前に出席を事業者に要望しましたが、結局欠席し、そのため事業者は住民からの重要ないくつかの質問に答えられなかった。

<回答 1 >

前述の通り、弊社は本開発計画に対する地元住民の皆様の不安を勘案した結果、平成 29 年 4 月 12 日付けで本開発計画から撤退していたため、ご指摘の地元住民説明

会に出席する立場にはありませんでした。このため、事業者等から当該説明会の案内や出席の要請もなく、その開催も認識しておりませんでした。弊社としては、今回のような地元住民の皆様からの事実誤認が生じていることに関し、事業者に対し、強く抗議するとともに、正しい説明が行われることを要望しました。

<質疑2>

石垣市自然環境保全条例における事前協議において、虚偽の申請が行われ、詳細な指摘（再質問）に対して回答を拒否。

<回答2>

前述の通り、弊社は本開発計画に対する地元住民の皆様の不安を勘案した結果、平成29年4月12日付けで本開発計画から撤退していたため、その後、事業者から石垣市に提出したとされる開発行為基本審査申請書等についてコメントする立場にありません。

<質疑3>

下水道が整備されていない地域で、周辺海域及び世界的財産であるアオサンゴ群集に悪影響を及ぼしかねない汚水排水計画。

<回答3>

上記<回答2>に同じ。

以上